

＜学校教育目標＞ 一人一人の子どもを大切にする「養徳教育」の推進



養徳だより

特別号

令和4年10月 3日
校長 林 道明



☆☆ 令和4年度 第1回目 学校評価アンケート結果より ☆☆

7月には保護者の皆様に学校アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。同時に児童には日頃の学習や学校生活の様子について、教職員には日常の教育活動等について実現度を自己評価するアンケートを実施しました。今回その結果をまとめましたので、お知らせいたします。保護者からいただいた学校評価と児童の自己評価を通して、本校の教育活動の中で継続すべきところ、改善すべきところを明らかにして、今後の教育活動に生かしていきたいと思います。

◆児童アンケート◆

		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	がっこうのべんきょうは よくわかる。	55.4%	35.1%	7.8%	1.7%
2	すすんで じぶんのいけんをはっぴょうしたり じぶんのかんがえをつたえたりしている。	35.4%	29.2%	25.1%	10.3%
3	せんせいやともだちはなしを さいごまできいている。	59.9%	34.3%	4.7%	1.1%
4	いえでも がっこうでも ほんをたくさんよんでいる。	41.1%	25.4%	20.1%	13.4%
5	かていがくしゅう(しゅくだいやじゅうべんきょうなど)を まいにちしている。	60.2%	23.0%	10.9%	5.9%
6	すすんであいさつをしたり 「ありがとう」「ごめんなさい」といったりする。	65.3%	26.9%	5.0%	2.8%
7	がっこうやがつきゅうの きまりをまもっている。	55.9%	35.1%	6.5%	2.5%
8	ともだちと なかよくしている。	79.8%	14.8%	2.8%	2.5%
9	せんせいやともだちと, はなしをするときは ことばづかいにきをつけてはなしている。	54.7%	33.5%	8.7%	3.1%
10	にがてなことでも ねばりづよくとりくんでいる。	49.2%	33.2%	12.6%	5.0%
11	いえのひとに がっこうのはなしを たくさんしている。	55.7%	21.7%	13.4%	9.2%
12	あさごはんを まいにち たべている。	87.2%	8.4%	2.0%	2.5%
13	はやね はやおきをしている。	40.6%	33.3%	19.0%	7.0%
14	やすみじかんやほうかごは そとで げんきにあそんでいる。	48.5%	24.8%	16.6%	10.1%
15	テレビやゲーム, スマホ, タブレットなどは じかんをきめて ルールをまもってたのしんでいる。	48.9%	26.0%	14.5%	10.6%
16	つうがくろをまもって あんぜんにきをつけて とうげこうしている。	77.2%	17.3%	3.1%	2.5%
17	いえで まいにち おてつだいを している。	33.8%	31.5%	25.4%	9.3%
18	がっこうからのおたよりを いえのひとに かならずわたしている。	64.8%	26.8%	6.1%	2.2%
19	がっこうでも がっこういがいでも いつもあんぜんにきをつけて こうどうしている。	66.9%	26.1%	4.8%	2.2%
20	あんぜんのべんきょうは たいせつだとおもう。	87.1%	10.1%	0.6%	2.2%

◆保護者アンケート◆

		そう思う	だいたい そう思う	あまりそう 思わない	そう思わない
1	子どもは、学習内容をよく理解している。	21.2%	64.5%	11.8%	2.5%
2	子どもは、自分の思いや考えを伝える力がついている。	20.7%	59.1%	19.2%	1.0%
3	子どもは、人の話を最後までしっかりと聞いている。	14.8%	61.1%	21.7%	2.5%
4	子どもは、たくさん本を読んでいる。	17.5%	28.5%	36.5%	17.5%
5	子どもは、家庭学習(宿題や自主学習など)を毎日している。	43.0%	49.5%	5.5%	2.0%
6	子どもは、すすんで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	24.1%	56.7%	16.3%	3.0%
7	子どもは、家や学校の約束やきまりを守っている。	29.1%	57.1%	13.3%	0.5%
8	子どもは、友だちと仲良く過ごしている。	51.2%	44.8%	3.4%	0.5%
9	子どもは、正しい言葉遣いや話し方が身についている。	13.4%	63.4%	21.3%	2.0%
10	子どもは、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	13.4%	51.5%	32.7%	2.5%
11	子どもは、家で学校の話をたくさんしている。	33.7%	48.0%	16.3%	2.0%
12	子どもは、朝ご飯を食べる習慣が身についている。	81.2%	16.3%	1.5%	1.0%
13	子どもは、早寝早起きの習慣が身についている。	34.2%	41.6%	21.8%	2.5%
14	子どもは、外で元気に遊んでいる。	37.0%	36.5%	22.0%	4.5%
15	子どもは、メディア(テレビやゲーム、スマホ、タブレット等)を、決められた時間内にルールを守って楽しんでいる。	18.2%	41.4%	35.0%	5.4%
16	子どもは安全に気をつけて登下校している。	44.8%	53.7%	1.5%	0.0%
17	家庭内で、子どもの役割(お手伝い)を決めている。	12.3%	37.4%	42.9%	7.4%
18	学校だよりをはじめ、学校からの文書やホームページをよく読んでいる。	16.4%	57.2%	24.4%	2.0%
19	学校で学んだ安全学習が、家庭でもいきていると思う。	28.2%	67.8%	4.0%	0.0%
20	安全についての学習は、大切だと感じる。	70.9%	29.1%	0.0%	0.0%

◆教職員アンケート◆		そう思う	だいたいそう思う	あまりそう思わない	そう思わない
1	児童は 学習内容をよく理解している。	13.8%	75.9%	6.9%	3.4%
2	児童は、話す力が身についている。	3.2%	67.7%	25.8%	3.2%
3	児童は、聞く力が身についている。	3.2%	61.3%	32.3%	3.2%
4	児童は、読書の習慣がついている。	17.2%	55.2%	24.1%	3.4%
5	児童は、宿題や自主学習を毎日提出している。	23.3%	73.3%	3.3%	0.0%
6	児童は、進んで挨拶をしたり、「ありがとう」「ごめんなさい」と自分の気持ちを言葉で伝えたりしている。	12.9%	67.7%	19.4%	0.0%
7	児童は、学校や学級の約束やきまりを守っている。	12.9%	71.0%	16.1%	0.0%
8	児童は、友だちと助け合ったり協力したりして仲良く過ごしている。	29.0%	71.0%	0.0%	0.0%
9	児童は、正しい言葉遣いや話し方で周囲の人と接している。	6.5%	67.7%	25.8%	0.0%
10	児童は、苦手なことにも最後までねばり強く取り組んでいる。	12.9%	71.0%	16.1%	0.0%
11	児童は、学校で家庭の話をよくしている。	17.2%	69.0%	13.8%	0.0%
12	児童は、給食を残さず食べる習慣が身についている。	20.7%	62.1%	10.3%	6.9%
13	児童は、朝の健康観察時、元気な様子である。	20.7%	72.4%	6.9%	0.0%
14	児童は、よく元気に外で遊んでいる。	26.7%	60.0%	13.3%	0.0%
15	児童は、メディアリテラシーを身につけている。	6.7%	56.7%	36.7%	0.0%
16	児童は、安全に気をつけて登下校している。	10.0%	86.7%	3.3%	0.0%
17	児童は、当番活動や係の仕事、掃除などに責任をもって取り組んでいる。	17.2%	69.0%	10.3%	3.4%
18	学校だよりや学級通信、ホームページ等を通じて、学校や児童の様子を、家庭に知らせることに努めている。	20.0%	60.0%	20.0%	0.0%
19	児童は、学校生活において、安全についての学習をいかし、自他のいのちを守る安全な行動をとることができている。	23.3%	76.7%	0.0%	0.0%
20	養徳小学校の安全教育は、子どもの資質・能力を育むことにつながっていると感じる。	30.0%	70.0%	0.0%	0.0%



◇◇◇アンケートの結果から◇◇◇

昨年度に引き続き、児童・保護者・教職員のアンケート20項目をそれぞれの番号ごとに関連付けた質問にしました。たとえば、①は「がっこうのべんきょうはよくわかる。(児童)」「子どもは学習内容を理解している。(保護者)」「児童は、学習内容を理解している。(教職員)」という質問になっています。三者を比べることで、それぞれの意識に共通するものと異なるものが見えてくると考えました。

※ 安全にかかわる⑯⑯⑯の質問については昨年度と同様に、三者とも90%以上できていると答えています。児童が安全に対する強い意識と関心をもち続けていること、安全に関する「知識」を確実に身につけてきていることが考えられます。6年生は毎年3学期に「防災フェスティバル」を行い、保護者や地域の方々に発表しています。学びの中から気づき、話し合い、自分たちの言葉で発信する活動を見ていると、6年間の積み重ねの大切さを特に感じます。今後も引き続き、全学年が訓練や学習活動を通して身につけてきた「知識」を生かして、児童が自らの身を守りながら、周りの人も意識した安全行動ができるようにしていきたいと思います。

※ 学習面では①学習の理解については児童・保護者・教職員とも90%近くが「できている。」(「そう思う」「大体そう思う」を合わせて)と答えています。どの学年も学習にまじめに取り組んでいます。「聞く力」「話す力」についての質問の児童の回答は「話を聞いている。」が「進んで発表する。」を上回っています。保護者・教職員から見ると、話すの割合の方がわずかにできていると答えている割合が多いようです。聞く・話す、どちらの力も、確実に獲得できるように、日ごろの学習の積み重ねだけでなく、生活のいろいろな場面で、培っていきたいと思います。語彙を増やす、豊かな表現力を身につけることもとても大切です。そのためには、たくさんの本に触れてほしいと思います。④「たくさんの本を読んでいる。」の項目では児童・教職員の約60%が「そう思う。」と答えているのに対して、保護者でそう思っている割合は50%をきっています。学校図書館での読書活動や調べ学習、朝読書、読み聞かせ等、学校では本に触れる時間が一定確保されています。子どもたちの本との繋がりが深まるように、ご家庭とも引き続き協力していきたいです。

※⑯メディアリテラシーについては、保護者と教職員はが「守っている。」と答えている割合が、約60%です。児童は約75%ができると答えています。15%の差は、どこまでを良しとするかの意識の違いであると思います。テレビの視聴時間、ゲームをするときに注意することなど、安定した生活リズムの中で約束を守つて楽しめるように、引き続きご家庭と協力して、声をかけていきたいと思います。

※以上、印象に残ったことを中心に考察しました。

※学校運営協議会をはじめとする地域の皆様には、日頃より子どもたちのためにご尽力いただき、ありがとうございます。今後とも、子どもたちのすこやかな成長のため、ご協力をどうぞよろしくお願ひいたします。

※アンケートの結果を、今後の取組に生かしていきたいと思います。引き続きよろしくお願ひいたします。